

## 平成26年度 東郷町図書館協議会会議録

- 1 開催日時 平成26年6月12日(木) 午前10時～11時45分
- 2 開催場所 東郷町民会館1階 第2会議室
- 3 出席した委員 水野和恵、杉原智子、水野隆元、野々山清子、箕浦昭博  
酒井保幸、石川文恵、林ひろみ
- 4 出席した事務局 教育部長、図書館長、図書館チーフ、東郷町施設サービス(株)代  
表取締役常務、生涯学習係主事
- 5 傍聴者 なし
- 6 会議内容
  - (1) 辞令交付
  - (2) あいさつ
  - (3) 委員長選任
  - (4) 議題
    - ア 平成25年度 図書館事業実績報告について
    - イ 平成26年度 図書館の運営について
    - ウ 子ども向け「図書だより」について
  - (5) その他
- 7 会議記録  
別紙のとおり。

## 会議の内容

- 1 辞令交付
- 2 あいさつ 代理（教育部長）
- 3 委員長選任 水野和恵委員を委員長、杉原智子委員を副委員長に選任
- 4 議事内容（進行：委員長）

### 【議題1】平成25年度 図書館事業実績報告について

館長 指定管理者による運営も、委員の皆様、図書館スタッフの助けによって1年間が無事過ぎたことに感謝する。  
以下、会議資料1に基づき説明

委員 「お楽しみ会」の参加人数が平成24年度実績と比較して減っているが、原因と対策をどのように考えているか。

館長 「夏のお楽しみ会」の参加人数の半減について、24年度は図書館30周年記念事業「図書館まつり」の一環として取り組んだ結果、参加人数が倍増したが、25年度は通常のお楽しみ会に戻したため減っている。PRを積極的に行い、多くの方に参加してもらえよう努力したい。

委員 ボランティアとしてお話し会やお楽しみ会に参加しての実感だが、昨今、土曜日の午後からは家族で出かけるという家庭が増えている。近隣では、読み聞かせの会を午前中に変えたという図書館の話も聞いている。現状は10数名の常連のお客様が多いので、一度試行的に午前に実施してみて、上手くいけば変更しても良いのでは。  
「夏のお楽しみ会」について、25年度は指定管理者による運営の初年度でPR不足だった。告知のポスターもサイズが小さかったので、今年度は大きいものにしてほしい。

館長 お話し会やお楽しみ会の開催時間については、皆さんの意見を聞きながら変更も検討していきたい。「夏のお楽しみ会」のPRについては、今年は参加者が増えるように、万全を期して取り組んでいきたい。

委員 自分も朗読グループに所属し、ブックスタートや小学校、児童館、高齢者施

設等での読み聞かせボランティアに参加しているが、時代や年齢に合った本を探すのに大変苦勞する。大型絵本の蔵書を増やしてもらったことにはとても感謝しているが、近隣の図書館に比べるとやはり蔵書が少ない。小さい頃から本に慣れ親しむということがとても大事なわけだが、子ども向けの薄い本は、探すのにとても苦勞するので、作者別にする等、並べ方に工夫をしては。

また、高齢者向けの古い本を書庫から毎回出していただくのが心苦しい。広さが限られているので無理は言えないが、片付けるサイクルが早いのでは。

職員の方の対応は本当に親切でグループ一同とても感謝している。

館長 古い本は閉架書庫へ持っていかざるを得ないのが実態。調べて本をご提供するのにも仕事なので、遠慮せずにカウンターにどんどん声をかけてほしい。本は日本十進分類法に基づいて並べており、ご不便をかける面もあると思うが、できる限り分かりやすいように努力を重ねていきたい。

委員 一般向けの本は作者別、分類別で問題ないが、特に幼児向けの薄くて小さい本を探すのは難しい。例えば対象年齢別で分類しては。

委員 それは対象を限定することになるので望ましくない。

館長 検討材料とさせていただきます。

委員長 保育園や児童館の方はいかがか。

委員 確かに、園児と一緒に本を探すのには時間がかかっていた。もし、探しやすいような工夫があれば、子どもたちはいろんな本を見てみたいものなので、より親しみがわくかと思う。

委員 話題が変わるが、大型絵本について、児童館職員や読み聞かせボランティアから出ている意見だが、大型絵本の貸出期間が短い。現在は団体への貸し出しのみだが、せっかくいい本があるにも関わらず、貸出期間が短すぎるため、他市町に借りに行くという意見も聞いている。1回の読み聞かせに使うだけなら返却日に間に合うのだが、職員が学年別に使う場合や、ボランティアさんが保育園でも小学校でも使うという場合には、1週間くらいは期間がなければ厳しいのでは。もう少し長く貸し出しても良いと思う。

館長 皆さんからそのようなご意見をいただき、今年度に入って検討した結果、こ

れまでは2冊3日間までだったが、2冊2週間までに条件を変更した。昔は大型絵本の冊数が少なかったので短い貸出期間を設定していたが、現在は冊数も増えたのでこのように変更した。ただ、クリスマスの時期だけは本が取り合いになるので、指定の本について2冊3日間のルールを適用する。

委員長 ありがとうございます。ほかにご意見がないようであれば、議題(1)「平成25年度図書館事業実績報告について」はご承認いただけるか。ご承認いただける方は拍手をお願いします。

委 員 拍手

委員長 ご異議なしと認め、議題(1)「平成25年度 図書館事業実績報告について」は承認された。

#### 【議題2】平成26年度 図書館の運営について

館 長 指定管理の2年目ということで、さらなる努力を重ね、いろんな取り組みを進め、若年層にも本に親しんでいただきたい。

以下、会議資料2に基づき説明

〈26年度の主な取り組み〉

- ・ 諸輪小学校放課後子ども教室にも貸し出し開始（6月から）
- ・ 図書館だよりの発行（4月から）
- ・ 町民会館パソコン室でのインターネット検索環境の整備（準備中）
- ・ ポイントサービスを導入した利用促進（準備中）

〈図書館の課題〉

平成30年完成予定のららぽーとに大きな書店が入り、東郷町図書館が寂れてしまうことのないよう、相互連携してPRの形を模索していきたい。

常 務 ポイントサービスの導入については、図書館専用のポイント付加を考えている。10月からの運用を見据え、しくみを議論していきたい。

委 員 図書館カードとポイントカードは同じものになるのか。

館 長 そこも含めて検討していく。

委 員 他市の図書館協議会委員をしたことがあるが、他市町の図書館と単純に比べ同じものを目指そうとするのではなく、独自の路線でやっていけば良いと思う。ある組織で他県の図書館に視察に行ったことがあり、図書の分類方法や

イベントの持ち方に工夫が凝らされていてとても刺激を受けた。協議会に限らず、図書館の組織としてそのような機会を設ければ、刺激を受けることができると思う。

委員 少ない人数でレファレンス等を親切にしっかりやってくれており、それが東郷町図書館の特徴ではないか。

委員 大きい図書館ではカウンター、レファレンス担当等が分かれていることがあるが、東郷町の図書館は司書とコミュニケーションが取れる。分類を作者別にしたこともあったが、利用者から探しにくいという意見が多く、元に戻したと記憶しているが。

チーフ そのように聞いている。

委員長 中学校の立場としてご意見はないか。

委員 生徒が職場体験でお世話になっているが、そういったことがきっかけで図書館を身近に感じたり本が好きになったりということがあればと期待している。

委員長 P T Aの立場としてご意見はないか。

委員 他市の図書館で、子どもが端末で楽しそうに検索をしていた。子どもの本が探しにくいという意見があったが、色で分類する等の工夫があってもいいかと思う。

また、放課後子ども教室への貸出冊数も徐々に増やしていただきたい。

お楽しみ会等についてももっと P Rをして参加者を増やしていただきたい。

委員長 ありがとうございます。ほかにご意見がないようであれば、議題(2)「平成26年度 図書館の運営について」はご承認いただけるか。ご承認いただける方は拍手をお願いします。

委員 拍手

委員長 ご異議なしと認め、議題(2)「平成26年度 図書館の運営について」は承認された。

【議題3】子ども向け「図書だより」について

事務局 6月議会の一般質問で図書館について質問を受けた。小さい図書館だが温かい運営をしており、児童書コーナーも充実しているという評価であったが、議員から一つ提案があり、「図書だより」を6月から発行しているが、対象を子どもに特化した子ども向けの図書館だよりを発行してはというものだった。図書館協議会で検討するという答弁をしたが、図書館としては予算の関係もあるため、こういった方向性でやっていくのか、ここで審議したい。

委員 広報とうごうの図書館コーナーが小さくなったので、図書館だよりの活用が大切になってくるのでは。

チーフ 図書館だよりの裏面の「新刊案内」は、もともと館内に積み置きしていて、楽しみに持ち帰る利用者が多かった。

委員 子ども向けのものを作って図書館に置くのか。それとも保育園や小学校へ配って個々に行き渡るようにするのか。

館長 せっかくのお話なので、ぜひ子ども向け図書館だよりを作る方向で考えたい。小さいお子様向けで、親子で読んでいただけるような内容にしていかなければと考えるので、中身についてはよく検討したい。個人的な感覚で言えば、毎月の発行は難しいので、学期ごとの年3回発行でどうか。全生徒、園児にわたるような形が取れればと思うが、印刷代もかかるし、学校、園の協力を得なければならないことなので、そういった点がクリアできれば進めたい。

常務 子どもが小さい頃から本に触れ、生涯本好きでいてくれればと思うので、館長にはぜひ進めていただきたい。配布については、会社で全校、園に配って回ることはできないので、ご協力をお願いしたい。

事務局 対象は保育園児から小学校低学年くらいか。子どもが家庭に持ち帰って、親子で見るようなイメージか。

委員 お話し会やお楽しみ会のPRにもなるのでは。

常務 子ども向けイベントのPRについては、図書館だよりとは別に、いこまい館つどいの広場や子育て支援センター、児童館等での実施を考えている。

委員 子どもに何を読ませたらいいか分からないというお母さんも見えるので、子ども向けのおすすめの本を紹介しても良いのでは。

常 務 皆さんのご意見を聞いて、研究したい。

事務局 保育園や小学校にクラス単位でお渡しすれば、配布していただくことは問題ないか。

委 員 学校ごとに分けていただければ問題ない。

委 員 保育園も問題ない。

館 長 2学期末からの発行を目標としたい。

委員長 ありがとうございます。ほかにご意見がないようであれば、議題(3)「子ども向け「図書だより」について」はご承認いただけるか。  
ご承認いただける方は拍手をお願いします。

委 員 拍手

委員長 ご異議なしと認め、議題(3)「子ども向け「図書だより」について」は承認された。実際に発行されたら、忌憚のないご意見を図書館へお寄せいただきたい。以上で本日の審議はすべて終了した。事務局へお返すする。

## 5 その他

事務局より

- ・ 図書館協議会の開催について、今年度は今回で終了とし、新たに議題が出てきた場合には第2回を開催する。
- ・ 8月2日いこまい館で図書館まつりを開催する。